

2020年12月1日

原料費調整制度に基づく2021年1月分検針分のガス料金について

新発田ガス株式会社

新発田ガス株式会社は、「原料費調整制度」に基づきまして、2021年1月分検針分の調整単位料金（1-1地区）を算定いたしました。

尚、平均原料価格につきましては2020年8月～2020年10月のLNG原料価格（貿易統計数字）により算定しております。

1. ガス料金

(1) 一般ガス供給約款料金表（1-1地区）

(消費税10%込)

	A料金	B料金	C料金
月間使用量	0～25 m ³	26～350 m ³	351 m ³ ～
基本料金（円/月）	1,045.00 円	1,364.00 円	4,690.40 円
調整単位料金（円/m ³ ）	97.58 円	84.82 円	75.31 円

(各月のご使用量に応じてA～Cの各料金が適用されます)

2. 原料価格の変動

(1) 原料価格の実績

(円/t)

算定期間	2020年8月～2020年10月からの平均
平均原料価格（LNG）	32,440 (a)

基準平均原料価格（LNG）	39,090 (b)
---------------	------------

差額(a-b)	-6,600 (100円未満切捨)
---------	-------------------

※平均原料価格（LNG）は貿易統計値から算出

(2) 単位料金調整額の算定方法

<原料価格の変動による原料費調整額の算定>

■平均原料価格の算定

貿易統計値	数量 (t)	価額(千円)
8月分 LNG 価格	5,840,057	190,904,209
9月分 LNG 価格	6,504,010	196,326,197
10月分 LNG 価格	5,942,970	188,871,314
合計	18,287,037	576,101,720

LNG 平均価格(貿易統計値)

$$576,101,720 \text{ 千円} \div 18,287,037 \text{ t} \times 1,000 \text{ 円} = 31,503.28399 \text{ 円/t}$$

↓ (10円未満四捨五入)

$$= 31,500 \text{ 円/t}$$

$$31,500 \text{ 円/t} \times 1.0299 \text{ (LNG への熱量換算係数} \times \text{数量構成比)}$$

= 32,441.850 円

↓ (10円未満四捨五入)

$$= 32,440 \text{ 円/t}$$

平均原料価格は 32,440 円/t となります。

■原料価格変動額の算定 (平均原料価格が基準平均原料価格以上の場合)

$$32,440 \text{ 円/t} - 39,090 \text{ 円/t (*基準平均原料価格)} = -6,650 \text{ 円/t}$$

↓ (100円未満切り捨て)

$$= \underline{-6,600 \text{ 円/t}}$$

*基準原料価格は LNG 平均価格(H28.3~5の貿易統計値) に基づき計算した数値です。

■原料費調整額 (1 m³あたり調整額) の算定

$$\text{原料費調整額} = \underline{0.068} \text{ (※)} \times -6,600 \text{ 円} \div 100 \text{ 円} \times (1+0.10) = -4.9368 \text{ 円}$$
$$= \underline{-4.9368 \text{ 円}}$$

注意:調整単位料金=基準単位料金+0.068円×原料価格変動額/100円×(1+消費税率)
の計算結果に対して小数点第3位以下切り捨てとなります。

*A料金の場合の調整単位料金の計算例

$$102.52 \text{ 円} + 0.068 \text{ 円} \times -6,600 \text{ 円} \div 100 \text{ 円} \times (1+0.10) = 97.5832$$
$$= \underline{97.58 \text{ 円}} \text{ (小数点第3位以下切り捨て)}$$

参考:基準単位料金は以下のとおりです。 (消費税10%込)

(新発田地区)	A料金	B料金	C料金
基準単位料金 (円/m ³)	102.52 円	89.76 円	80.25 円

※ 0.068は原料価格の価格変動100円につき、ガス1 m³あたり調整する金額です。